

各支店長・営農指導員殿

今年は雪の切り上がりが遅く、畑の耕起作業が例年より 1 週間以上遅れています。いつもであればお彼岸頃からバレイショの植え付けが始まりますが、本年はこれからといった模様です。また、タマネギも多湿環境下で、消えてしまった圃場も見られますが、越冬したタマネギ苗もかなり傷んでいますので、排水の徹底と、圃場の状態を見て追肥（そさい 3 号 1a 当たり 4~5 kg）と中耕を行なって下さい。

ジャガイモの植え付けについて

ジャガイモの植え付け時期に入ってきております。今度の土曜日曜日はかなり植え付けが進むと思います。このことで、問い合わせが多くなってくると思いますので、再度整理しておきます。

連作を行わないこと。（トマト、ナス、ピーマン、シシトウ、ジャガイモなどと）

鶏糞や油粕、未熟堆肥は使わないほうが無難（肌が荒れやすい）。

石灰はほかの作物の半分から 1 / 3 くらいとする。（多いとそうか病などに罹病しやすい。）

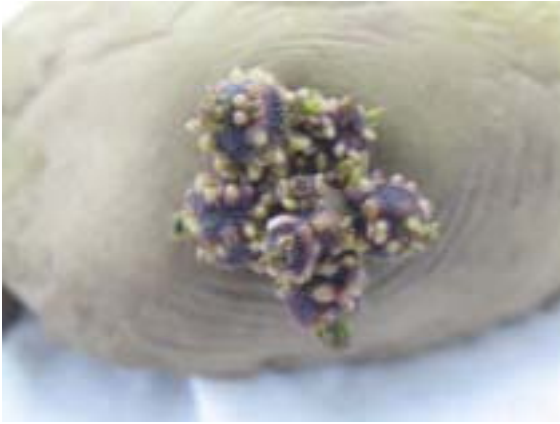
施肥の考え方は元肥重点とします。生育の状況が思わしくない場合は、土寄せ時に若干の追肥を行ないます。

施肥の量は土質や前作物によっても変わります。新規の畑や転換畑でない限り、畑には肥料分が残っているとして、施肥量は少し控えめにスタートしたほうが良い。

肥料銘柄について、ジャガイモ専用肥料はありませんので、JA たんなん取り扱いの肥料の中では「化成高度 550」（N5、P15、K20）が使いやすいでしょう。そさい 3 号やあさひ、有機質肥料を使う場合は、窒素過多による過繁茂とならないよう、ヨウリンや加里（塩化カリ、硫化加里、草木加里など）を添加します。

作付けの度に、そうか病が毎年発生する場合はフロンサイド粉剤を 1a 当たり 3~4 kg 施用する。

施肥例	施肥区分	銘柄	基準施肥量 (1a 当たり)	N	P	K
				0.8~1.5	1.8~2.0	1.3~1.5
化成肥料 例 1	元肥	化成高度 550	15kg	0.75	2.25	3.0
	追肥	そさい 3 号	2 kg	0.32	0.2	0.28
	合計			1.1	2.5	3.3
化成肥料 例 2	元肥	あさひ	5 kg	0.8	0.5	0.6
	元肥	ようりん	5 kg	0.0	1.0	0.0
	元肥	硫化加里	3 kg	0.0	0.0	1.5
	追肥	そさい 3 号	2 kg	0.32	0.2	0.28
	合計			1.1	1.7	2.4
化成肥料 例 3	元肥	あさひ	5 kg	0.8	0.5	0.6
	元肥	PK 化成	5 kg	0.0	1.0	1.0
	追肥	そさい 3 号	3 kg	0.48	0.3	0.42
	合計			1.3	2.0	2.0
有機質肥料 (肥効発生が 遅いので追肥 しない。)	元肥	有機グレット 744	15kg	1.05	0.6	0.6
	元肥	草木加里	5kg	0.0	0.1	1.5
	元肥	蒸製骨粉	5kg	0.15	0.9	0.0
	合計			1.2	1.6	2.1



浴光催芽で育った、ジャガイモの芽。



窒素が効きすぎ、葉色濃く、葉が垂れている。
病気が出やすい草姿。



葉が堅く、上を向いている。光や風が通りやすいので、病害虫も付きにくい。